

対談

2001年に日本で本格運航が始まったドクターヘリ。20年の節目となる今年、東京都でも導入が決まりました。数々の命を救ってきた「希望の翼」を巡って、認定NPO法人「救急ヘリ病院ネットワーク（HEM-Net）」理事を務める南多摩病院（東京都八王子市）の益子邦洋院長と、公明党の山口那津男代表が語り合いました。



配備の機運特措法で向上 公明党の熱い支援感じた

山口

益子

山口那津男代表 先生が
医療監修を務めたテレビド
ラマを通して、国民の間で
ドクターヘリの存在が広く
認知されるようになりました。
その必要性を感じた
きっかけは何でしたか。

益子邦洋理事 私が千葉
北総病院に赴任した199

7年に、病院から約40キロ離
れた場所で25歳の男性が交
通事故に遭いました。近く
の良くならず、北総病院に
転院されてきましたが助け
られませんでした。彼は最
初から適切な医療機関で治
療を受けていれば、命を落

いてしまったが助け
られませんでした。彼は最
初から適切な医療機関で治
療を受けていれば、命を落

公明党 認定NPO法人「救急ヘリ
病院ネットワーク」理事
山口 那津男 代表 南多摩病院 益子 邦洋 院長



本格運航から20年、東京都でも導入へ

命を守るドクターヘリ

ましこ・ぐにひろ 1948年、
茨城県生まれ。日本医科大学卒。
同大学千葉北総病院の救命救急
センター長としてドクターヘリ
導入に尽力。人気ドラマ「コード・ブルー ドクターヘリ緊急
救命」の医療監修も務めた。
2014年より南多摩病院院長。

すと言つていましたが、5
年後、全国で飛んでいたへ
りは10機に過ぎなかった。
まさに「風前のともしび」

整備」を掲げました。04年
駆けて03年からマニフェス
トチームを設置して法案作
りに着手し、07年6月の特
別法制定を主導しました。
法律で国の財政支援が明記

すと書いていましたが、5
年後、全国で飛んでいたへ
りは10機に過ぎなかった。
まさに「風前のともしび」

で、強い危機感からHEM
Netの國松季次理事長
(現会長)にお願いして、
公明党をはじめ各党へ、特
別法制定の要請を重ね
ていただきました。

山口 公明党は各党に先
駆けて03年からマニフェス
トチームを設置して法案作
りに着手し、07年6月の特
別法制定を主導しました。
法律で国の財政支援が明記

で、強い危機感からHEM
Netの國松季次理事長
(現会長)にお願いして、
公明党をはじめ各党へ、特
別法制定の要請を重ね
ていただきました。

され、「それならば、やつ
てみよう」との機運が全国
で高まつた。公明党の地方
議員の訴えもあり、ドクタ
ーヘリ導入が一步一歩、着
実に進んでいました。

益子 医師でもある公明
党の渡辺孝男参院議員(当
時)と、ドクターヘリの重
要性を訴えたため東北地方
を行脚したことは一生の思
い出です。どの地域でも公
明党的地方議員の皆さんか
ら熱い支援をいただいた
ことをよく覚えています。



山口 ドクターヘリは現
在、44道府県まで広がり、
いよいよ最後の空白都県を
埋めます。それは、東京都で
は、東京消防庁の中・大型
ヘリを活用した「東京型ド
クターヘリ」を運用し、離
島の急患に対応していま
た。市街地には医師が乗り
込むドクターカーを整備し
てきましたが、交通渋滞で
遅れることもあります。こ
のため都内の救命医から

は、東京でも全國で普及し
ている小型機のドクターヘ
リを導入すべきだと要請
を受けたことがあります。

益子 都内の山岳地域で
事故が起きたら、救急車で
は助かる時間内に負傷者を
搬送できません。

山口 小型ヘリを使った
都内での救急のノウハウが
蓄積されれば、東京を含む
首都圏の広域連携が可能に
なり、予想される大規模災
害にも役立つはずです。

益子 HEM-Netの研究では、ドクターヘリで
搬送された人は救急車によ
る搬送に比べ、平均入院期
間が18日短く、入院費も平
均110万円安かつたとの
データがあります。死亡率
が非常に高くなります。救急
医療は時間との勝負。重い處
置がの傷病者は1時間以内
に手術すれば、助かる可能
性が非常に高くなります。

山口 脳梗塞で血管が詰
まつた場合、それを溶かす
薬がありますが、早い処置
なら後遺症も軽く済み社
会復帰も早まりますね。

益子 HEM-Netの研究では、ドクターヘリで
搬送された人は救急車によ
る搬送に比べ、平均入院期
間が18日短く、入院費も平
均110万円安かつたとの
データがあります。死亡率
が非常に高くなります。救急
医療は時間との勝負。重い處
置がの傷病者は1時間以内
に手術すれば、助かる可能
性が非常に高くなります。

首都圏の広域連携が可能

山口

一歩一歩、進めていくこと
が大切です。

益子 19年に小池百合子都知事
は、公明党の熱い支援を感じた
山口 今後の課題は何で
しょうか。

益子 小型ドクターヘリ
は日中のみの運航ですが、夜間運航はパイロット不足
や運航費用の問題でハードルが高い。そこで天候や時
間にかかるわらず、迅速に医療機器を運搬する
ことが何よりも大事です。

山口 事業はスタートしま
した。厚生労働省は5年で
30機のドクターヘリを飛ば
ます。これまでの経験を活用
して、運航費用の問題でハード
ルが大きい。そこで天候や時
間にかかるわらず、迅速に医
療機器を運搬する

され、「それならば、やつ
てみよう」との機運が全国
で高まつた。公明党の地方
議員の訴えもあり、ドクタ
ーヘリ導入が一步一歩、着
実に進んでいました。

益子 医師でもある公明
党の渡辺孝男参院議員(当
時)と、ドクターヘリの重
要性を訴えたため東北地方
を行脚したことは一生の思
い出です。どの地域でも公
明党的地方議員の皆さんか
ら熱い支援をいただいた
ことをよく覚えています。

機動力ある小型機は重要

益子

一歩一歩、進めていくこと
が大切です。

益子 全国配備され
る「ラピッドカーパー」を、ド
クターヘリの基地病院には
配備しておくべきです。現
場には救急車がいますので、
処置しながら搬送され
ばいい。早く治療を開始す
ることが何よりも大事です。

益子 また海外では、谷底の負
傷者に応急処置をするた
め、医師がワイヤで降下す
る訓練もいますが、日本
のドクターヘリにはそう
した裝備がありません。宮
崎大学では防災ヘリを活用
した訓練が始まっています。
よろしくお願いします。